

調査結果の概要

I 学校調査

1 幼稚園

表-1 幼稚園の設置者別園数

区分	計	国立	公立	私立
平成20年度	76	1	8	67
25	73	1	7	65
26	68	1	2	65
27	61	1	2	58
28	61	1	2	58
29	59	1	2	56
30	55	1	2	52

(1) 園数 (表-1)

・幼稚園数は55園(国立1園、公立2園、私立52園)で、前年度より4園減少している。

(2) 学級数 (表-2)

・学級数は335学級で、前年度より29学級減少している。

(3) 園児数 (表-2)

・園児数は6,052人(男子3,079人、女子2,973人)で、前年度より700人減少している。

①園児数を年齢別にみると、3歳児1,949人(全園児数の32.2%)、4歳児2,054人(同33.9%)、5歳児2,049人(同33.9%)である。

②一学級当たりの園児数は18.1人で、前年度より0.4人減少している。

③本務教員一人当たり園児数は9.2人で、前年度より0.8人減少している。

④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は24.1%で、前年度より1.0ポイント低下している。

(4) 教員数 (表-2)

・教員数(本務者)は661人(男性41人、女性620人)で、前年度より15人減少し、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は93.8%で、前年度より0.1ポイント低下している。

表-2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

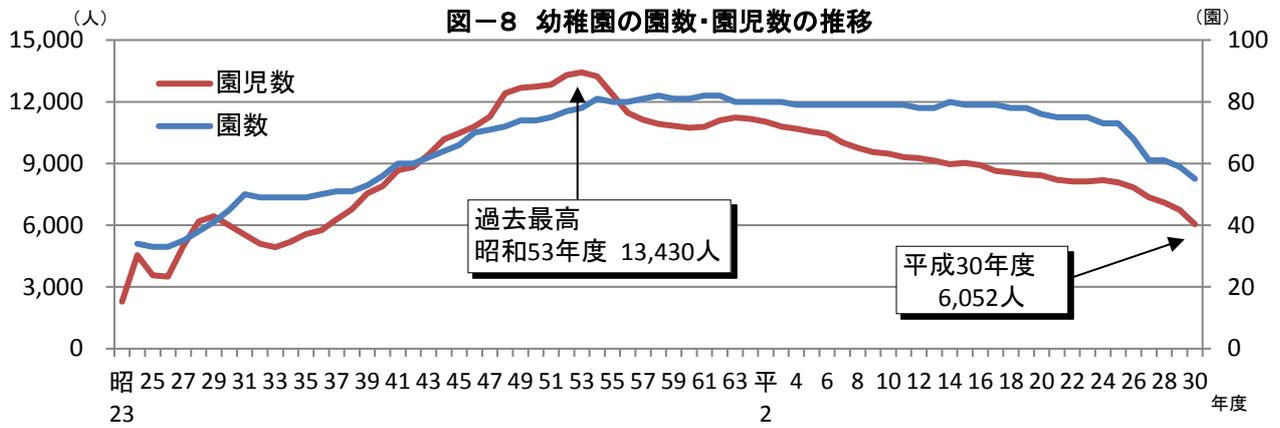
(単位:学級、人、%)

区分	学級数	園児数			年齢別園児数					
		計	男	女	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成20年度	473	8,418	4,292	4,126	2,711	32.2	2,847	33.8	2,860	34.0
25	457	8,086	4,034	4,052	2,622	32.4	2,681	33.2	2,783	34.4
26	437	7,830	3,952	3,878	2,537	32.4	2,597	33.2	2,696	34.4
27	400	7,347	3,771	3,576	2,446	33.3	2,398	32.6	2,503	34.1
28	387	7,105	3,620	3,485	2,277	32.0	2,432	34.2	2,396	33.7
29	364	6,752	3,442	3,310	2,243	33.2	2,150	31.8	2,359	34.9
30	335	6,052	3,079	2,973	1,949	32.2	2,054	33.9	2,049	33.9
前年度比	△ 8.0	△ 10.4	△ 10.5	△ 10.2	△ 13.1	差 △ 1.0	△ 4.5	差 2.1	△ 13.1	差 △ 1.0

つづき

区分	1学級当たり園児数	全国	教員数(本務者)		本務教員一人当たり園児数	全国	本務教員に占める女性教員の比率	職員数(本務者)	各年3月修了者数	
			うち女性教員	うち男性教員					就園率	割合
平成20年度	17.8	23.1	700	656	12.0	15.1	93.7	116	2,811	25.1
25	17.7	22.6	708	658	11.4	14.3	92.9	119	2,744	26.9
26	17.9	22.4	688	640	11.4	14.0	93.0	112	2,761	26.6
27	18.4	22.5	656	610	11.2	13.8	93.0	97	2,712	26.9
28	18.4	22.3	693	652	10.3	13.4	94.1	107	2,509	25.8
29	18.5	22.1	676	635	10.0	13.0	93.9	109	2,383	25.1
30	18.1	21.8	661	620	9.2	12.6	93.8	90	2,359	24.1
前年度比	△ 2.2	△ 1.4	△ 2.2	△ 2.4	△ 8.0	△ 3.1	差 △ 0.1	△ 17.4	△ 1.0	差 △ 1.0

(注)就園率とは、小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の割合である。



2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数 (表-3)

・幼保連携型認定こども園数は109園(公立1園、私立108園)で、前年度より22園増加している。

(2) 学級数 (表-4)

・学級数は429学級で、前年度より60学級増加している。

(3) 園児数 (表-4)

・園児数は13,074人(男子6,793人、女子6,281人)で、前年度より2,280人増加している。

①園児数を年齢別にみると、0～2歳児4,803人(全園児数の36.7%)、3歳児2,801人(同21.4%)、4歳児2,714人(同20.8%)、5歳児2,756人(同21.1%)である。

②一学級当たりの園児数(3～5歳)は19.3人で、前年度より0.8人増加している。

③本務教育・保育職員一人当たり園児数は5.2人で、前年度より0.1人減少している。

④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者の比率は23.7%である。

(4) 教員数 (表-4)

・教員数(本務者)は2,494人(男性88人、女性2,406人)であり、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は96.5%である。

表-3 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

区分	計	国立	公立	私立
平成26年度
27	47	-	-	47
28	66	-	1	65
29	87	-	1	86
30	109	-	1	108

表-4 幼保連携型認定こども園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

(単位:学級、人、%)

区分	学級数	園児数			年齢別園児数							
		計	男	女	0～2歳	比率	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成26年度
27	196	5,723	2,954	2,769	2,067	36.1	1,273	22.2	1,228	21.5	1,155	20.2
28	269	8,401	4,346	4,055	3,054	36.4	1,841	21.9	1,788	21.3	1,718	20.4
29	369	10,794	5,566	5,228	3,982	36.9	2,315	21.4	2,246	20.8	2,251	20.9
30	429	13,074	6,793	6,281	4,803	36.7	2,801	21.4	2,714	20.8	2,756	21.1
前年度比	16.3	21.1	22.0	20.1	20.6	差 △ 0.2	21.0	差 -	20.8	差 -	22.4	差 0.2

つづき

区分	1学級当たり園児数 (3～5歳児)		教育・保育職員数 (本務者)		本務教育・保育職員数 一人当たり園児数 (0～5歳児)		本務教員に 占める女性 教員の比率	職員数 (本務者)	各年3月修了者数	
	全国			就園率	...
平成26年度
27	18.7	21.4	975	931	5.9	7.5	95.5	206	-	-
28	19.9	21.5	1,524	1,474	5.5	7.0	96.7	309	1,152	11.8
29	18.5	21.3	2,023	1,946	5.3	6.7	96.2	413	1,775	18.7
30	19.3	21.2	2,494	2,406	5.2	6.5	96.5	560	2,316	23.7
前年度比	4.3	△ 0.5	23.3	23.6	△ 0.1	△ 0.2	差 0.3	35.6	30.5	差 5.0

3 小学校

(1) 学校数 (表-5)

- ・学校数は208校(本校205校、分校3校)で、前年度より3校減少している。
- ・公立学校206校のうち、へき地指定校は4校で、前年度より1校減少している。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が103校で半数近くを占めており、標準校(12~18学級)は66校、大規模校(19学級以上)は39校である。

表-5 小学校の設置者別・学級数別学校数

(単位:校、%)

区分	設置者別						学級数別			
	計	国立	公立	うち分校	うちへき地指定校	私立	0学級(休校)	1~11学級(小規模校)	12~18学級(標準校)	19学級以上(大規模校)
平成20年度	233	1	231	5	13	1	- (-)	118 (50.6)	75 (32.2)	40 (17.2)
25	230	1	228	4	9	1	1 (0.4)	120 (52.2)	65 (28.3)	44 (19.1)
26	228	1	226	4	9	1	1 (0.4)	120 (52.6)	64 (28.1)	43 (18.9)
27	222	1	220	4	7	1	- (-)	118 (53.2)	59 (26.6)	45 (20.2)
28	212	1	210	3	6	1	- (-)	106 (50.0)	66 (31.1)	40 (18.9)
29	211	1	209	3	5	1	- (-)	105 (49.8)	67 (31.8)	39 (18.5)
30	208	1	206	3	4	1	- (-)	103 (49.5)	66 (31.7)	39 (18.8)
前年度比	△ 1.4	-	△ 1.4	-	△ 20.0	-	-	△ 1.9	△ 1.5	0.0

(注) ()は構成比を示す。

(2) 学級数 (表-6)

- ・学級数は2,579学級で、前年度より22学級減少している。
- ①「単式学級」数は2,138学級で、前年度より37学級減少している。
- ②「複式学級」数は67学級で、前年度より5学級増加している。
- ③「特別支援学級」数は374学級で、前年度より10学級増加している。

(注)「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒(知的障害者、肢体不自由者、身体虚弱者、弱視者、難聴者、その他障害のある者で、特別支援学級において教育を行うことが適当なもの)で編成されている学級をいう。以下同じ。

表-6 小学校の編成方式別学級数

(単位:学級、%)

区分	合計	単式学級	複式学級	特別支援学級								
				計	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	弱視	難聴	言語障害	情緒障害	
平成20年度	2,782	2,394	57	331	170	41	2	-	-	-	-	118
25	2,728	2,291	74	363	165	35	4	-	4	-	-	155
26	2,695	2,267	77	351	164	32	4	-	4	-	-	147
27	2,674	2,241	75	358	168	31	5	1	4	-	-	149
28	2,614	2,183	68	363	172	27	4	1	4	-	-	155
29	2,601	2,175	62	364	164	26	4	3	3	-	-	164
30	2,579	2,138	67	374	171	25	3	4	4	-	-	167
前年度比	△ 0.8	△ 1.7	8.1	2.7	4.3	△ 3.8	△ 25.0	33.3	33.3	-	-	1.8

(3) 児童数 (表-7、8)

- ・児童数は59,610人(男子30,275人、女子29,335人)で、前年度より174人減少している。
- ①第1学年の児童数は9,776人で、前年度より281人増加している。
- ②一学級当たりの児童数は23.1人で、前年度より0.1人増加している。
- ③本務教員一人当たりの児童数は14.6人で、前年度より0.1人増加している。
- ④地域別児童数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、南加賀、七尾鹿島、奥能登は減少している。また、羽咋郡市は前年度と変わっていない。

表-7 小学校の学年別児童数

(単位:人、%)

区分	児童数			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	一学級当たりの児童数	
	計	男	女							全国	
平成20年度	67,807	34,659	33,148	11,219	11,328	11,248	11,527	11,123	11,362	24.4	25.6
25	62,954	32,085	30,869	10,200	9,911	10,256	10,761	10,638	11,188	23.1	24.4
26	62,162	31,597	30,565	10,390	10,201	9,937	10,234	10,771	10,629	23.1	24.2
27	61,639	31,251	30,388	10,077	10,395	10,208	9,938	10,242	10,779	23.1	24.0
28	60,503	30,552	29,951	9,729	10,063	10,408	10,172	9,906	10,225	23.1	23.9
29	59,784	30,319	29,465	9,495	9,739	10,084	10,392	10,157	9,917	23.0	23.6
30	59,610	30,275	29,335	9,776	9,494	9,735	10,067	10,393	10,145	23.1	23.5
前年度比	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.4	3.0	△ 2.5	△ 3.5	△ 3.1	2.3	2.3	0.4	△ 0.4

図-9 小学校の学校数・児童数の推移

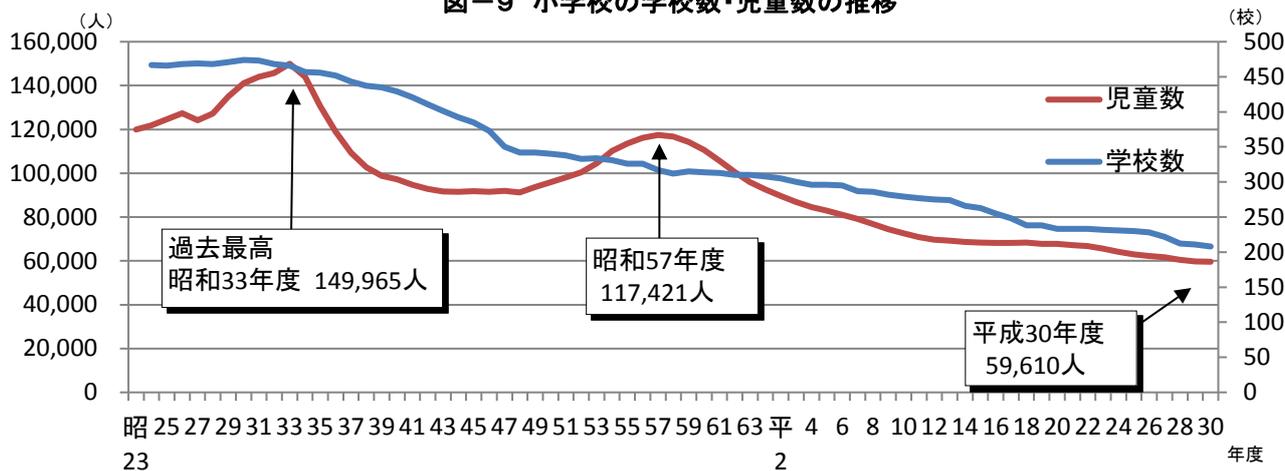


表-8 児童数の地域別割合

(単位:人、%)

区分	児童数	市郡別割合		地域別割合				
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成20年度	67,807	82.5	17.5	21.7	62.6	4.7	6.2	4.8
25	62,954	87.0	13.0	21.7	64.1	4.3	5.8	4.2
26	62,162	87.2	12.8	21.5	64.6	4.1	5.7	4.0
27	61,639	87.3	12.7	21.5	64.9	4.0	5.7	3.9
28	60,503	87.5	12.5	21.4	65.5	3.9	5.6	3.6
29	59,784	87.8	12.2	21.3	65.9	3.7	5.6	3.5
30	59,610	87.8	12.2	21.1	66.5	3.7	5.4	3.4

(注) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(4) 教職員数 (表-9)

- ・教員数(本務者)は4,085人(男性1,397人、女性2,688人)で、前年度より29人減少し、教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は65.8%で、前年度より0.3ポイント増加している。
- ・本務職員数は981人(うち、負担法による者225人)で、前年度より4人増加している。

表-9 小学校の教職員数

(単位:人、%)

区分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 一人当たり 児童数	全国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
平成20年度	4,211	2,777	16.1	17.0	65.9	204	1,014	295
25	4,218	2,783	14.9	16.0	66.0	225	1,008	256
26	4,190	2,756	14.8	15.8	65.8	238	1,013	257
27	4,166	2,737	14.8	15.7	65.7	239	990	249
28	4,119	2,722	14.7	15.5	66.1	274	966	232
29	4,114	2,694	14.5	15.4	65.5	315	977	231
30	4,085	2,688	14.6	15.3	65.8	322	981	225

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

4 中学校

(1) 学校数(表-10)

- ・学校数は89校(本校86校、分校3校)で、前年度と同数である。
- ・公立学校85校のうち、へき地指定校は3校で、前年度と同数である。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が42校(休校を含む)で半数近くを占めており、標準校(12~18学級)は31校、大規模校(19学級以上)は16である。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が2校、連携型が1校で、前年度と同数である。

表-10 中学校の設置者別・学級数別学校数

(単位:校、%)

区分	設置者別							学級数別								
	計	国立	公立	うち分校		私立	計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)	学級数別								
				うちへき地指定校				併設型	連携型	0学級(休校)	1~11学級(小規模校)	12~18学級(標準校)	19学級以上(大規模校)			
平成20年度	105	1	101	4	9	3	1	2	1	(1.0)	61	(58.1)	28	(26.7)	15	(14.3)
25	98	1	94	4	5	3	1	1	1	(1.0)	51	(52.0)	29	(29.6)	17	(17.3)
26	95	1	91	4	5	3	1	1	1	(1.1)	45	(47.4)	32	(33.7)	17	(17.9)
27	94	1	90	4	5	3	1	1	1	(1.1)	44	(46.8)	31	(33.0)	18	(19.1)
28	91	1	87	3	3	3	1	1	1	(1.1)	44	(48.4)	29	(31.9)	17	(18.7)
29	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	41	(46.1)	30	(33.7)	17	(19.1)
30	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	41	(46.1)	31	(34.8)	16	(18.0)
前年度比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	△ 5.9	-

(注) 1 () は構成比を示す。

2 中高一貫教育の実施形態について

- ①併設型とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。
- ②連携型とは、学校教育法施行規則第75条及び第87条の規定により、簡便な高等学校入学者選抜を行い、同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である(表-19において同じ)。

(2) 学級数(表-11)

- ・学級数は1,063学級で、前年度より20学級減少している。
- ①「単式学級」数は918学級で、前年度より15学級減少している。
- ②「複式学級」数は2学級で、前年度と同数である。
- ③「特別支援学級」は143学級で、前年度より5学級減少している。

表-11 中学校の編成方式別学級数

(単位:学級、%)

区分	合計	単式学級	複式学級	特別支援学級								
				計	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	弱視	難聴	言語障害	情緒障害	
平成20年度	1,140	1,017	2	121	67	16	2	-	-	-	-	36
25	1,155	1,009	2	144	77	14	2	-	-	-	-	51
26	1,139	988	2	149	75	13	2	-	-	-	-	59
27	1,125	970	2	153	70	13	3	-	1	-	-	66
28	1,107	951	2	154	68	9	2	-	2	-	-	73
29	1,083	933	2	148	69	9	2	-	3	-	-	65
30	1,063	918	2	143	63	9	2	-	2	-	-	67
前年度比	△ 1.8	△ 1.6	-	△ 3.4	△ 8.7	-	-	-	△ 33.3	-	-	3.1

(3) 生徒数(表-12、13)

- ・生徒数は30,699人(男子15,627人、女子15,072人)で、前年度より723人減少している。
 - ①第1学年の生徒数は、9,856人で、前年度より320人減少している。
 - ②一学級当たりの生徒数は、28.9人で、前年度より0.1人減少している。
 - ③本務教員一人当たりの生徒数は、13.9人で、前年度より0.2人減少している。
 - ④地域別生徒数の構成割合をみると、南加賀、七尾鹿島は前年度より増加し、奥能登は減少している。
- なお、石川中央、羽咋郡市は前年度と変わっていない。

表-12 中学校の学年別生徒数

(単位:人、%)

区分	生徒数			第1学年	第2学年	第3学年	一学級当たりの生徒数	
	計	男	女				全国	
平成20年度	33,894	17,271	16,623	11,122	11,664	11,108	29.7	30.0
25	33,736	17,318	16,418	11,211	11,127	11,398	29.2	28.8
26	33,427	17,123	16,304	11,099	11,207	11,121	29.3	28.5
27	32,861	16,779	16,082	10,568	11,088	11,205	29.2	28.2
28	32,309	16,583	15,726	10,697	10,550	11,062	29.2	28.0
29	31,422	16,020	15,402	10,176	10,684	10,562	29.0	27.8
30	30,699	15,627	15,072	9,856	10,162	10,681	28.9	27.5
前年度比	△ 2.3	△ 2.5	△ 2.1	△ 3.1	△ 4.9	1.1	△ 0.3	△ 1.1

図-10 中学校の学校数・生徒数の推移

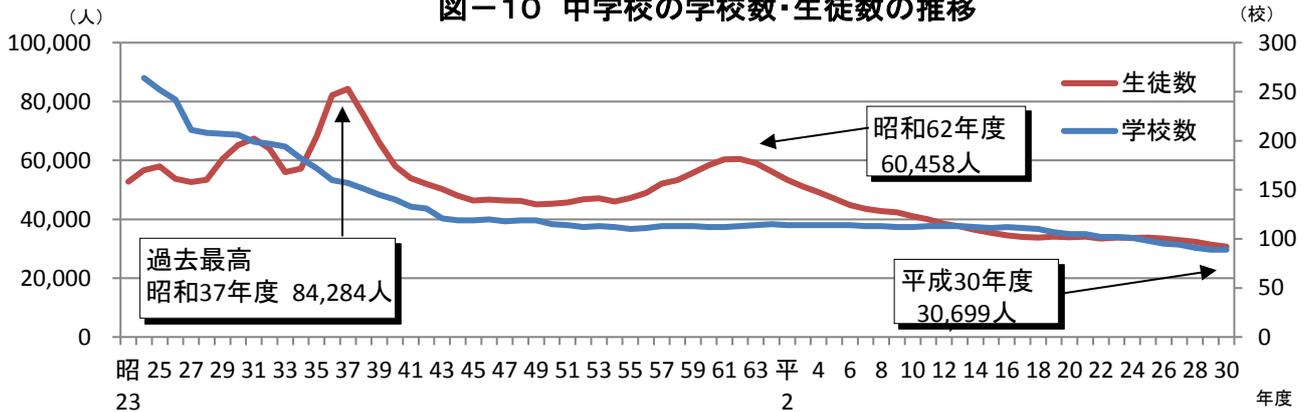


表-13 生徒数の地域別割合

(単位:人、%)

区分	生徒数	市郡別割合		地域別割合				
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成20年度	33,894	82.3	17.7	21.1	61.2	5.3	6.5	5.9
25	33,736	86.6	13.4	21.6	63.0	4.7	5.9	4.7
26	33,427	86.7	13.3	21.5	63.3	4.6	5.9	4.6
27	32,861	87.0	13.0	21.5	63.9	4.4	5.8	4.4
28	32,309	86.7	13.3	21.5	64.1	4.4	5.8	4.2
29	31,442	86.8	13.2	21.2	64.8	4.2	5.7	4.0
30	30,699	87.1	12.9	21.3	64.8	4.2	5.8	3.9

(注) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(4) 教職員数 (表-14)

・教員数(本務者)は2,215人(男性1,184人、女性1,031人)で、前年度より18人減少し、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は46.5%で、前年度より0.3ポイント減少している。

・本務職員数は388人(うち、負担法による者108人)で、前年度と変わっていない。

表-14 中学校の教職員数

(単位:人、%)

区分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 1人当たり 生徒数	全 国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼 務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
25	2,361	1,101	14.3	13.9	46.6	163	392	120
26	2,344	1,094	14.3	13.8	46.7	177	383	111
27	2,312	1,071	14.2	13.7	46.3	163	391	110
28	2,278	1,065	14.2	13.5	46.8	168	381	110
29	2,233	1,046	14.1	13.3	46.8	187	388	110
30	2,215	1,031	13.9	13.2	46.5	172	388	108

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

5 義務教育学校

表-15 義務教育学校の設置者別学校数

(単位:校)

(1) 学校数 (表-15)

・学校数は2校 (公立2校) である。

平成	計	国立	公立	うち分校		私立
				公立	私立	
平成 27 年度
28	2	-	2	-	-	-
29	2	-	2	-	-	-
30	2	-	2	-	-	-

(2) 学級数 (表-16)

・学級数は14学級である。

- ①「単式学級」数は8学級である。
- ②「複式学級」数は5学級である。
- ③「特別支援学級」数は1学級である。

表-16 義務教育学校の編成方式別学級数

(単位:学級)

区分	合計	単式学級	複式学級	特別支援学級								
				計	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	弱視	難聴	言語障害	情緒障害	
平成27年度
28	14	9	4	1	-	-	-	-	-	-	-	1
29	13	6	6	1	-	-	-	-	-	-	-	1
30	14	8	5	1	-	-	-	-	-	-	-	1

(3) 児童生徒数 (表-17)

・児童生徒数は114人 (男子58人、女子56人) である。

- ①第1学年から第6学年の前期課程が71人、第7学年から第9学年の後期課程が43人となっている。
- ②一学級当たりの児童生徒数は8.1人で、前年度より0.7人減少している。
- ③本務教員一人当たりの児童生徒数は3.7人で、前年度より0.5人減少している。

表-17 義務教育学校学年別児童生徒数

(単位:人)

区分	計	第1学年			第2学年			第3学年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 27 年度
28	120	11	4	7	11	4	7	11	7	4
29	114	13	7	6	11	4	7	11	4	7
30	114	15	11	4	13	7	6	11	4	7
前年度比	-	15.4	57.1	△33.3	18.2	75.0	△14.3	-	-	-

つづき

区分	第4学年			第5学年			第6学年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 27 年度
28	11	6	5	20	11	9	10	6	4
29	11	7	4	10	5	5	20	11	9
30	11	4	7	11	7	4	10	5	5
前年度比	-	△42.9	75.0	10.0	40.0	△20.0	△50.0	△54.5	△44.4

つづき

区分	第7学年			第8学年			第9学年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 27 年度
28	15	4	11	14	5	9	17	9	8
29	9	6	3	15	4	11	14	5	9
30	19	10	9	9	6	3	15	4	11
前年度比	111.1	66.7	200.0	△40.0	50.0	△72.7	7.1	△20.0	22.2

(4) 教員数(表-18)

- ・教員数(本務者)は31人で、本務教員1人当たりの児童生徒数は3.7人である。
- また、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は48.4%であり、前年度より4.0ポイント低下している。

表-18 義務教育学校の教員数(本務者)

(単位:人、%)

区 分	教員数(本務者)		本務教員に 占める女性 教員の比率(%)
	計	うち 女性教員	
平成 27 年度
平成 28 年度	30	14	46.7%
平成 29 年度	27	12	44.4%
平成 30 年度	31	15	48.4%

6 高等学校(全日制課程・定時制課程)

(1) 学校数(表-19)

- ・学校数は56校(本校56校)で、前年度と同数である。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が2校、連携型が1校で、前年度と同数である。
- ・課程別では、全日制が50校、定時制が5校、全日制・定時制併置校が1校で、前年度と同数である。

表-19 高等学校の設置者別・課程別学校数

(単位:校、%)

区 分	設置者別					計のうち中高一貫 教育を行う学校(再掲)		課程別		
	計	国立	公立	うち分校	私立	併設型	連携型	全 日 制	定 時 制	併 置
平成20年度	62	1	51	1	10	1	2	54	5	3
25	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
26	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
27	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
28	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
29	56	1	45	-	10	2	1	50	5	1
30	56	1	45	-	10	2	1	50	5	1
前年度比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 生徒数(表-20、21)

- ・生徒数は31,987人(男子16,309人、女子15,678人)で、前年度より443人(1.4%)減少している。

また、生徒数のうち本科の生徒数は31,913人、専攻科の生徒は74人である。

- ①全日制課程(本科)の生徒数は31,334人で、前年度より436人減少している。
- ②定時制課程(本科)の生徒数は579人で、8人減少している。
- ③本科の生徒数(31,913人)を学科別にみると、普通科(22,478人)が最も多く、本科の生徒数のうち70.4%を占めており、次いで工業科(3,847人)12.1%、総合学科(2,585人)8.1%、商業科(1,503人)4.7%等である。
- ④本務教員一人当たりの生徒数は13.1人で、前年度より0.1人減少している。

表-20 高等学校の生徒数

(単位:人、%)

区 分	生 徒 数										本務教員一人 当たりの生徒数	
	合 計	全 日 制					定 時 制					
		本 科				専攻科	本 科				専攻科	
		計	男	女	専攻科		計	男	女	専攻科		
平成20年度	32,352	31,416	15,808	15,608	82	842	439	403	12	12.6	14.0	
25	31,968	31,191	15,680	15,511	75	702	394	308	-	12.9	14.1	
26	32,306	31,580	15,920	15,660	73	653	387	266	-	13.1	14.2	
27	32,402	31,688	16,158	15,530	77	637	381	256	-	13.1	14.1	
28	32,574	31,901	16,239	15,662	75	598	343	255	-	13.2	14.1	
29	32,430	31,770	16,197	15,573	73	587	330	257	-	13.2	14.0	
30	31,987	31,334	15,970	15,364	74	579	337	242	-	13.1	13.9	
前年度比	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.3	1.4	△ 1.4	2.1	△ 5.8	-	△ 0.8	△ 0.7	

図-11 高等学校の学校数・生徒数の推移

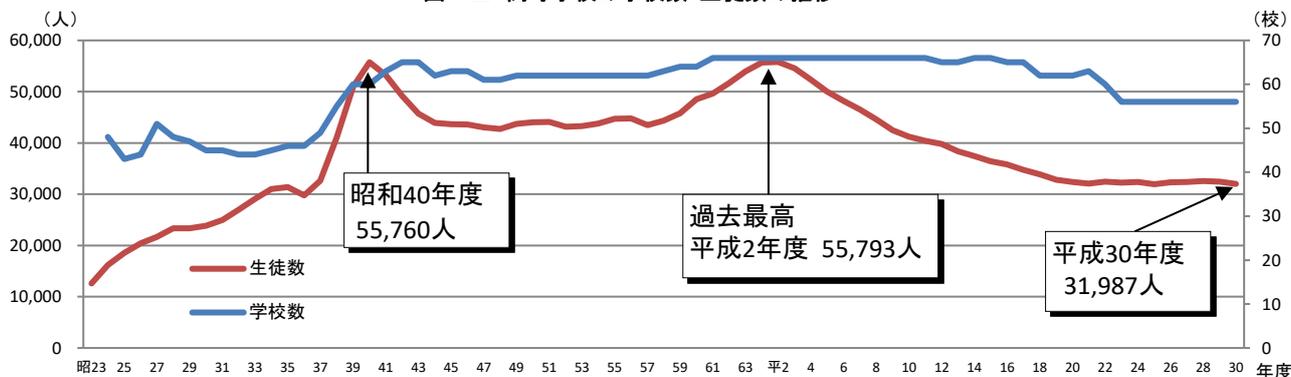


図-12 高等学校(本科)の学科別生徒数

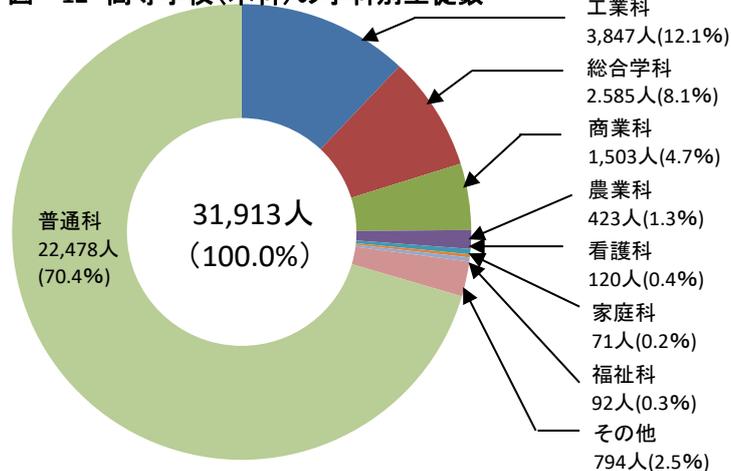


表-21 高等学校(本科)学科別生徒数の割合の推移

(単位:人、%)

区分	本科(全日制+定時制)の生徒数	学科別生徒数の割合										
		計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成20年度	32,258	100.0	67.8	1.4	12.2	5.1	0.1	0.3	0.4	0.4	2.2	10.1
25	31,893	100.0	69.7	1.4	11.3	4.4	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
26	32,233	100.0	69.6	1.4	11.5	4.3	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
27	32,325	100.0	69.7	1.4	11.8	4.3	-	0.4	0.4	0.3	2.5	9.1
28	32,499	100.0	69.9	1.4	11.8	4.5	-	0.3	0.4	0.3	2.6	8.8
29	32,357	100.0	70.3	1.4	12.0	4.6	-	0.3	0.4	0.3	2.5	8.3
30	31,913	100.0	70.4	1.3	12.1	4.7	-	0.2	0.4	0.3	2.5	8.1

(3) 入学者数(表-22)

・本科の入学者数は10,485人(男子5,365人、女子5,120人)で、前年度より472人減少している。
 なお、入学者のうち他県出身者が333人、過年度卒業生が28人となっている。

- ①全日制課程への入学者数は10,331人で、前年度より456人減少している。
- ②定時制課程への入学者数は154人で、前年度より16人減少している。

表-22 高等学校(本科)の入学者数

(単位:人、%)

区分	入学志願者			入学者						(再掲)	
	計	男	女	計	男	女	うち他県出身者	うち過年度卒業生	全日制	定時制	
平成20年度	19,718	10,182	9,536	11,040	5,667	5,373	283 (2.6)	70 (0.6)	10,724	316	
25	19,278	9,899	9,379	10,831	5,527	5,304	293 (2.7)	63 (0.6)	10,617	214	
26	19,603	10,153	9,450	11,102	5,716	5,386	354 (3.2)	46 (0.4)	10,943	159	
27	19,041	9,773	9,268	10,947	5,629	5,318	384 (3.5)	71 (0.6)	10,756	191	
28	19,457	9,821	9,636	10,993	5,549	5,444	315 (2.9)	54 (0.5)	10,822	171	
29	19,302	10,004	9,298	10,957	5,632	5,325	363 (3.3)	45 (0.4)	10,787	170	
30	18,408	9,433	8,975	10,485	5,365	5,120	333 (3.2)	28 (0.3)	10,331	154	
前年度比	△ 4.6	△ 5.7	△ 3.5	△ 4.3	△ 4.7	△ 3.8	△ 8.3	△ 37.8	△ 4.2	△ 9.4	

(注) ()は入学者計に対する割合である。

(4) 教員数(表-23)

- ・教員数(本務者)は2,435人(男性1,637人、女性798人)で、前年度より20人(0.8%)減少している。
- ①全日制課程の教員数(本務者)は2,315人で、前年度より22人減少している。
- ②定時制課程の教員数(本務者)は120人で、前年度より2人増加している。
- ③教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は32.8%で、前年度より0.6ポイント上昇している。

表-23 高等学校の教職員数

(単位:人、%)

区分	教員数 (本務者)	全日制	定時制	設置者別				うち 女性教員	本務教員 に占める 女性教員 の比率	本務教員 1人当た り生徒数	全国	教員数 (兼務者)	職員数 (本務者)
				国立	公立		私立						
				全日制	全日制	定時制	全日制						
平成20年度	2,559	2,418	141	23	1,968	141	427	755	29.5	12.6	14.0	666	630
25	2,480	2,354	126	23	1,905	126	426	766	30.9	12.9	14.1	580	538
26	2,475	2,355	120	23	1,903	120	429	777	31.4	13.1	14.2	605	532
27	2,469	2,348	121	23	1,893	121	432	789	32.0	13.1	14.1	631	539
28	2,475	2,352	123	24	1,889	123	439	797	32.0	13.2	14.1	650	546
29	2,455	2,337	118	23	1,859	118	455	791	32.2	13.2	14.0	658	554
30	2,435	2,315	120	23	1,832	120	460	798	32.8	13.1	13.9	648	561

7 高等学校(通信制課程)(表-24)

(1) 学校数

- ・通信制高等学校は2校(独立校1校、併置校1校)で、前年度と同数である。
- ・高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校)は3校である。

(2) 生徒数

- ・生徒数は1,022人(男子502人、女子520人)で、前年度より12人(1.2%)減少している。
- ・平成29年度間の退学者は85人で前年度より5人増加している。

(3) 教員数

- ・教員数(本務者)は27人で、前年度より1人減少している。

表-24 高等学校(通信制課程)の学校数・生徒数・教員数及び退学者数の推移

(単位:人、%)

区分	学校数			在籍生徒数												教員数 (本務者)	退学者数 (前年度間)	
	計	独立校	併置校	計	男	女	15歳	16	17	18	19	20~29	30~39	40~49	50~59			60歳以上
平成20年度	2	1	1	1,359	651	708	68	189	295	202	128	415	41	11	5	5	31	40
25	2	1	1	1,106	544	562	24	96	177	164	100	494	34	11	4	2	29	26
26	2	1	1	1,135	554	581	24	90	181	142	106	534	36	14	4	4	28	23
27	2	1	1	1,068	524	544	33	74	144	116	101	531	48	13	5	3	26	84
28	2	1	1	1,052	525	527	42	86	141	98	70	541	53	13	5	3	26	33
29	2	1	1	1,034	517	517	28	99	152	91	61	512	68	12	8	3	28	80
30	2	1	1	1,022	502	520	18	83	161	128	65	475	66	15	8	3	27	85
前年度比	-	-	-	△1.2	△2.9	0.6	△35.7	△16.2	5.9	40.7	6.6	△7.2	△2.9	25.0	-	-	△3.6	6.3

8 特別支援学校

(1) 学校数(表-25)

- ・学校数は13校で(国立1校、公立12校)で前年度と同数である。

(2) 在学者数 (表-25、26)

- ・在学者数は1,315人(男子874人、女子441人)で、前年度より49人増加している。
なお、通学状況をみると、家庭からの通学者が最も多い。

(3) 教員数 (表-25)

- ・教員数(本務者)は791人(男性294人、女性497人)で、前年度より14人増加している。

表-25 特別支援学校の学校数等

(単位:校、学級、人、%)

区分	学校数	学級数	在学者数			教員数 (本務者)	本務教員1人当たり 在学者数		職員数 (本務者)
			計	男	女		石川県	全国	
20	15	326	966	640	326	678	1.4	1.6	197
25	13	321	1,129	752	377	705	1.6	1.7	165
26	13	347	1,215	795	420	750	1.6	1.7	167
27	13	347	1,218	801	417	753	1.6	1.7	163
28	13	349	1,238	810	428	770	1.6	1.7	159
29	13	343	1,266	835	431	777	1.6	1.7	152
30	13	355	1,315	874	441	791	1.7	1.7	156
前年度比	-	3.5	3.9	4.7	2.3	1.8	-	-	2.6

(注) 盲学校、聾学校及び養護学校は、平成19年度から特別支援学校となった。

表-26 特別支援学校の通学状況別在学者数

(単位:人)

区分	計	寄宿舎	家庭 (下宿を含む)	児童福祉施設	国立療養所 重心病棟	その他の 医療機関
幼稚部	7	-	7	-	-	-
小学部	422	1	389	5	17	10
中学部	309	4	274	11	12	8
高等部	577	10	513	25	10	19
計	1,315	15	1,183	41	39	37

9 専修学校

(1) 学校数 (表-27)

- ・学校数は38校(公立3校、私立35校)で、前年度と同数である。
- ・学校数のうち、高等課程を置く学校は2校(全学校の5.3%)、専門課程を置く学校は35校(同92.1%)である。

表-27 専修学校の設置者別学校数

(単位:校)

区分	計	公立	私立	再掲	
				高等課程を 置く学校	専門課程を 置く学校
平成20年度	36	3	33	3	33
25	35	3	32	2	31
26	36	3	33	2	32
27	37	3	34	2	33
28	37	3	34	3	34
29	38	3	35	2	35
30	38	3	35	2	35

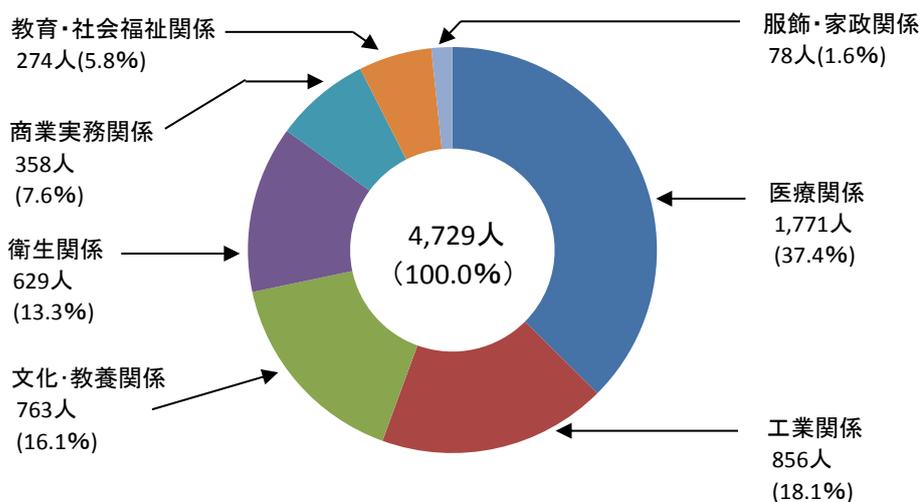
(2) 生徒数 (表-28、図-13)

- ・生徒数は4,729人(男子1,834人、女子2,895人)で、前年度より22人増加している。
- ①高等課程の生徒数は43人で、前年度より3人増加している。
- ②専門課程の生徒数は4,686人で、前年度より19人増加している。
- ③生徒数を分野別にみると、最も多いのが「医療関係」1,771人(全生徒数の37.4%)、次いで「工業関係」856人(同18.1%)、「文化・教養関係」763人(同16.1%)、「衛生関係」629人(同13.3%)等である。

表-28 専修学校の課程別生徒数 (単位:人)

区分	計	性別		課程別		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成20年度	4,314	1,727	2,587	65	4,249	-
25	4,762	1,818	2,944	81	4,681	-
26	4,774	1,852	2,922	75	4,699	-
27	4,834	1,817	3,017	73	4,761	-
28	4,813	1,857	2,956	66	4,747	-
29	4,707	1,810	2,897	40	4,667	-
30	4,729	1,834	2,895	43	4,686	-

図-13 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数 (表-29)

- ・入学者数(平成30年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数)は2,097人(男子827人、女子1,270人)で、前年度より30人増加している。
 - ①高等課程への入学者数は25人で、前年度より7人増加している。
 - ②専門課程への入学者数は2,072人で、前年度より23人増加している。
 - ③このうち、本年3月に高等学校及び中等教育学校(後期課程)を卒業した者は1,521人で、入学者数に占める割合は72.5%である。
- また、大学等を卒業した者は71人(大学47人、短期大学22人、高等専門学校2人)で、入学者に占める割合は3.4%である。

表-29 専修学校の入学者数 (単位:人)

区分	計	性別		高等課程	うち新規中学校卒業生及び中等教育学校(前期課程)修了者	専門課程	うち新規高等学校及び中等教育学校(後期課程)卒業生	うち大学等卒業生				一般課程
		男	女					計	大学	短期大学	高等専門学校	
平成20年度	1,818	725	1,093	29	X	1,789	X	121	63	55	3	-
25	2,206	907	1,299	37	1	2,169	1,684	122	95	25	2	-
26	2,076	812	1,264	36	1	2,040	1,605	91	58	24	9	-
27	2,179	849	1,330	37	-	2,142	1,637	113	88	23	2	-
28	2,142	867	1,275	27	-	2,115	1,637	106	65	30	11	-
29	2,067	841	1,226	18	-	2,049	1,641	82	55	22	5	-
30	2,097	827	1,270	25	-	2,072	1,521	71	47	22	2	-

(4) 卒業者数 (表-30)

- ・ 卒業者数 (平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間の卒業者数) は1,863人 (男子699人、女子1,164人) で、前年度より47人減少している。
- ・ 高等課程の卒業者数は19人、専門課程の卒業者数は1,844人である。

表-30 専修学校の卒業者数

(単位:人)

区分	計	性別		課程別		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成20年度	1,960	725	1,235	36	1,924	-
25	1,881	712	1,169	43	1,838	-
26	1,786	661	1,125	40	1,746	-
27	1,881	776	1,105	31	1,850	-
28	1,957	736	1,221	31	1,926	-
29	1,910	758	1,152	36	1,874	-
30	1,863	699	1,164	19	1,844	-

(5) 教員数 (表-31)

- ・ 教員数 (本務者) は371人 (高等課程7人、専門課程364人) で、前年度より4人減少している。

表-31 専修学校の教職員数

(単位:人)

区分	本務教員数	本務職員数		公立		私立	
		高等課程	専門課程	教員数	職員数	教員数	職員数
平成20年度	354	9	345	42	15	312	124
25	362	10	352	47	13	315	112
26	359	7	352	43	14	316	109
27	367	7	360	43	14	324	101
28	370	7	363	43	14	327	103
29	375	7	368	45	15	330	101
30	371	7	364	44	15	327	108

10 各種学校

(1) 学校数 (表-32)

- ・ 学校数は20校 (私立20校) で、前年度と同数である。

(2) 生徒数 (表-32、図-14)

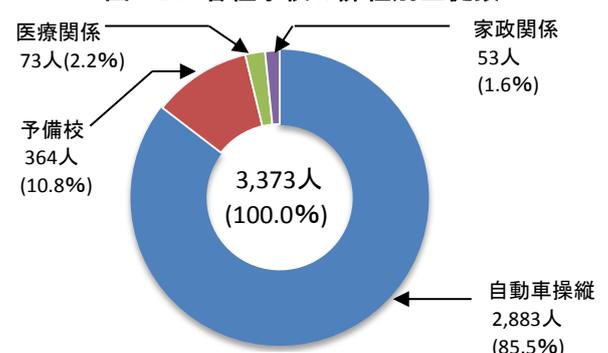
- ・ 生徒数は3,373人 (男子2,013人、女子1,360人) で、前年度より61人増加している。
- 生徒数を課程別にみると、最も多いのは「自動車操縦」の2,883人 (全生徒数の85.5%) である。

表-32 各種学校の学校数及び生徒数

(単位:校、人)

区分	学校数		生徒数		
	学校数	私立	男	女	計
平成20年度	26	26	2,169	1,550	3,719
25	21	21	2,007	1,368	3,375
26	20	20	2,087	1,469	3,556
27	20	20	1,914	1,368	3,282
28	20	20	1,928	1,379	3,307
29	20	20	1,954	1,358	3,312
30	20	20	2,013	1,360	3,373

図-14 各種学校の課程別生徒数



(3) 入学者数 (表-33)

- ・ 入学者数 (平成30年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数) は1,493人 (男子1,027人、女子466人) で、前年度より29人増加している。

(4) 卒業者数（表－33）

- ・卒業者数（平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間の卒業者数）は13,873人（男子8,712人、女子5,161人）で、前年度より664人減少している。

表－33 各種学校の入学者数・卒業者数

(単位：人)

区 分	入学者数			卒業者数		
	計	男	女	計	男	女
平成20年度	1,649	1,066	583	15,970	9,908	6,062
25	1,387	918	469	14,303	8,790	5,513
26	1,264	863	401	14,589	9,087	5,502
27	1,448	998	450	14,513	9,109	5,404
28	1,429	978	451	14,222	8,879	5,343
29	1,464	1,005	459	14,537	9,016	5,521
30	1,493	1,027	466	13,873	8,712	5,161

(5) 教員数（表－34）

- ・教員数（本務者）は295人（男性251人、女性44人）で、前年度より9人増加している。

表－34 各種学校の教職員数

(単位：人)

区 分	本務教員数			本務職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成20年度	339	283	56	147	84	63
25	294	253	41	153	89	64
26	297	255	42	163	98	65
27	292	254	38	160	94	66
28	284	246	38	175	108	67
29	286	247	39	176	107	69
30	295	251	44	167	98	69

11 不就学学齢児童生徒調査

(1) 就学免除者・就学猶予者（表－35）

- ・就学免除者・就学猶予者はいなかった。

(2) 一年以上居所不明者（表－35）

- ・一年以上居所不明者はいなかった。

(3) 学齢児童生徒死亡者（表－35）

- ・平成29年度中に死亡した児童・生徒は2人（男子1人、女子1人）であった。
年齢別（平成30年4月1日現在）では、12歳から14歳が2人であった。

表－35 不就学学齢児童生徒数及び学齢児童生徒死亡者数等

(単位：人)

区 分 (前年度間)	就学免除者			就学猶予者			一年以上居所不明者数			学齢児童生徒死亡者数				
	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	男	女	学齢児童	学齢生徒
平成20年度	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	5	-	3	2
25	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	2	-	1	1
26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	2	1
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	3	2	4
28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	3	5	5	3
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	2	2
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	2

Ⅲ 卒業後の状況調査結果

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数(表-36)

平成30年3月の中学校卒業生数は10,560人(男子5,389人、女子5,171人)で、前年度より494人(4.5%)減少している。

表-36 状況別卒業生数(中学校) (3-1)

(1) 計

区分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者等(左記A~Dを除く)			
		うち通信制 課程を除く	自営業主等				常用労働者		臨時労働者	
							無期雇用 労働者	有期雇用 労働者		
平成 20 年3月	11,243	11,101	11,065	5	5	1	44			
25	11,055	10,967	10,940	2	4	4	22			
26	11,393	11,278	11,243	7	6	2	31			
27	11,121	11,030	10,990	4	3	-	24			
28	11,188	11,117	11,063	3	3	-	16			
29	11,054	10,999	10,949	-	1	-	18			
30	10,560	10,498	10,439	-	-	-	1	11	-	-
前年度比	△4.5	△4.6	△4.7	-	△100.0	-	-	-	-	-

つづき

単位：人、%

区分	左記以外 の者	不詳・死亡の 者	左記ABCD のうち就職し ている者(再 掲)	左記E 有期雇用労働者 のうち、雇用契約期間 が一年以上、かつフル タイム勤務相当の者 (再掲)	高等学校等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に占める就職者 の割合
					うち通信制 課程を除く	進学率		
平成 20 年3月	87	-	2	...	98.7	98.4	0.0	0.4
25	53	3	-	...	99.2	99.0	0.0	0.2
26	69	-	-	...	99.0	98.7	0.1	0.3
27	60	-	-	...	99.2	98.8	0.0	0.2
28	49	-	2	...	99.4	98.9	0.0	0.2
29	35	1	2	...	99.5	99.1	-	0.2
30	50	-	1	-	99.4	98.9	-	0.1
前年度比	42.9	△100.0	△50.0	-	差 △ 0.1	差 △ 0.2	差 -	差 △ 0.1

(注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。なお、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。

3 「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち、「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。

4 平成29年度以前の「就職者等(左記A~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち、「就職者等(左記A~Dを除く)」及び「左記ABCDのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

5 平成30年度の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~Dを除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「左記ABCDのうち就職している者(再掲)」、「左記E 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合である。

6 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

表－３６ 状況別卒業生数（中学校）（３－２）

(2) 男

区分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者等(左記A～Dを除く)			
		うち通信制 課程を除く	常用労働者				臨時労働者			
			自営業主等					無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	
平成 20 年3月	5,785	5,707	5,689	4	1	1				32
25	5,667	5,614	5,601	-	-	4				16
26	5,909	5,834	5,818	2	2	2				24
27	5,727	5,676	5,660	1	3	-				18
28	5,686	5,643	5,616	3	2	-				11
29	5,682	5,647	5,625	-	1	-				11
30	5,389	5,347	5,319	-	-	-	1	9	-	-
前年度比	△5.2	△5.3	△5.4	-	△100.0	-	-	-	-	-

つづき

単位：人、%

区分	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	左記A B C D のうち就職し ている者(再 掲)	左記E 有期雇用労働者のうち、雇用 契約期間が一年以上、かつフルタイ ム勤務相当の者 (再掲)	高等学校等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に占 める就職者 の割合
					うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率		
平成 20 年3月	40	-	1	...	98.7	98.3	0.1	0.6
25	31	2	-	...	99.1	98.8	-	0.3
26	45	-	-	...	98.7	98.5	0.0	0.4
27	29	-	-	...	99.1	98.8	0.0	0.3
28	27	-	2	...	99.2	98.8	0.1	0.2
29	23	-	2	...	99.4	99.0	-	0.2
30	32	-	1	-	99.2	98.7	-	0.2
前年度比	39.1	-	△50.0		差 △ 0.2	差 △ 0.3	差 -	差 -

表－３６ 状況別卒業生数（中学校）（３－３）

(3) 女

区分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者等(左記A～Dを除く)			
		うち通信制 課程を除く	常用労働者				臨時労働者			
			自営業主等					無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	
平成 20 年3月	5,458	5,394	5,376	1	4	-				12
25	5,388	5,353	5,339	2	4	-				6
26	5,484	5,444	5,425	5	4	-				7
27	5,394	5,354	5,330	3	-	-				6
28	5,502	5,474	5,447	-	1	-				5
29	5,372	5,352	5,324	-	-	-				7
30	5,171	5,151	5,120	-	-	-	-	2	-	-
前年度比	△3.7	△3.8	△3.8	-	-	-	-	-	-	-

つづき

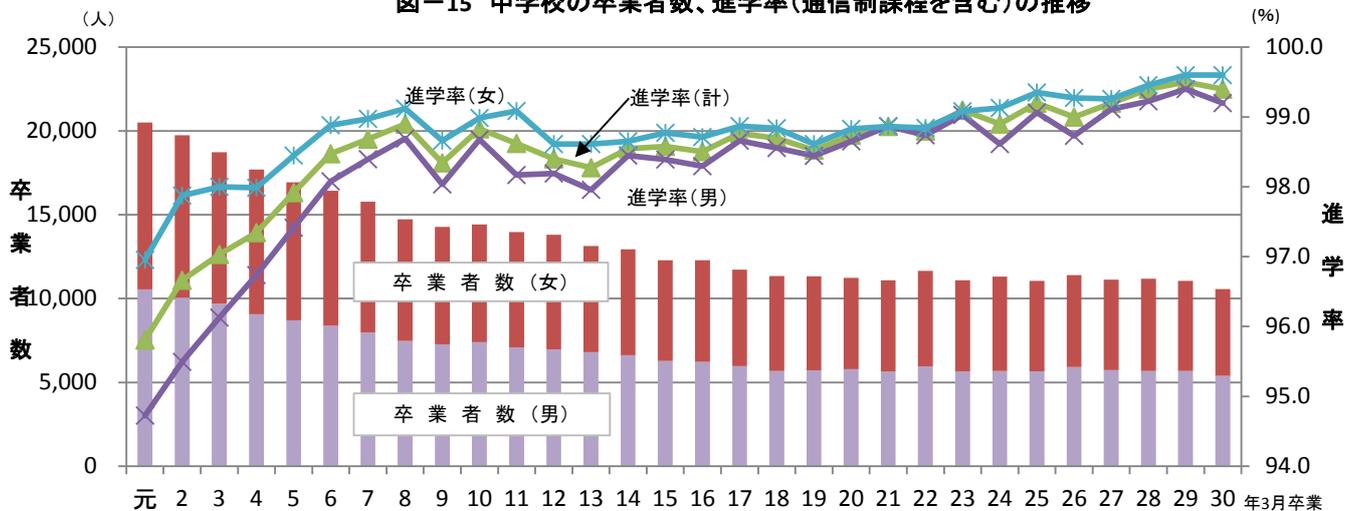
単位：人、%

区分	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	左記A B C D のうち就職し ている者(再 掲)	左記E 有期雇用労働者のうち、雇用 契約期間が一年以上、かつフルタイ ム勤務相当の者 (再掲)	高等学校等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に占 める就職者 の割合
					うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率		
平成 20 年3月	47	-	1	...	98.8	98.5	0.0	0.2
25	22	1	-	...	99.4	99.1	0.0	0.1
26	24	-	-	...	99.3	98.9	0.1	0.1
27	31	-	-	...	99.3	98.8	0.1	0.1
28	22	-	-	...	99.5	99.0	-	0.1
29	12	1	-	...	99.6	99.1	-	0.1
30	18	-	-	-	99.6	99.0	-	0.0
前年度比	50.0	△100.0	-	-	差 -	差 △ 0.1	差 -	差 △ 0.1

(2) 卒業者の状況 (表-36、図-15)

卒業者を状況別にみると、「高等学校等進学者」10,498人、「就職者等」(高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)12人、「左記以外の者」50人である。

図-15 中学校の卒業生数、進学率(通信制課程を含む)の推移



① 高等学校等進学者

- ・高等学校等進学者数は10,498人(男子5,347人、女子5,151人)で、前年度より501人(4.6%)減少している。
- ・このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は10,439人で、前年度より510人減少している。
- ・高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める比率)は99.4%(男子99.2%、女子99.6%)で、前年度より0.1ポイント低下している。
- ・高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は98.9%(男子98.7%、女子99.0%)で、前年度より0.2ポイント低下している。

② 専修学校(一般課程)等入学者

- ・専修学校(一般課程)等入学者はいない。

表-37 高等学校等への入学志願者及び進学者

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	高等学校(本科)				高等専門学校		特別支援学校 高等部(本科)		その他の 進学者
	全 日 制		定 時 制		志願者	進 学 者	志願者	進 学 者	
	志願者	進 学 者	志願者	進 学 者					
平成20年度	10,492	10,458 (99.7)	244	237 (97.1)	307	307 (100.0)	63	63 (100.0)	36
25	10,421	10,410 (99.9)	157	156 (99.4)	314	311 (99.0)	63	63 (100.0)	27
26	10,765	10,757 (99.9)	125	120 (96.0)	298	298 (100.0)	68	68 (100.0)	35
27	10,518	10,500 (99.8)	129	126 (97.7)	304	295 (97.0)	66	64 (97.0)	45
28	10,596	10,582 (99.9)	125	120 (96.0)	297	296 (99.7)	66	64 (97.0)	55
29	10,501	10,495 (99.9)	125	125 (100.0)	254	254 (100.0)	75	75 (100.0)	50
30	10,063	10,059 (100.0)	118	116 (98.3)	185	185 (100.0)	78	78 (100.0)	60
前年比	△ 4.2	△ 4.2	△ 5.6	△ 7.2	△ 27.2	△ 27.2	4.0	4.0	20.0

(注) 1 ()は志願者に対する進学者の割合である。

2 その他の進学者とは、高等学校(本科)通信制、中等教育学校後期課程、高等学校別科及び特別支援学校高等部別科への進学者をいう。

③ 就 職 者 (表-38)

・就職者総数(「高等学校等進学者」、「専修学校(高等課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は13人(男子11人、女子2人)で、前年より7人(35.0%)減少している。

・卒業者に占める就職者の割合は0.1%(男子0.2%、女子0.0%)で、前年より0.1ポイント低下している。

・就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第3次産業の10人(就職者総数の76.9%)、次いで第2次産業の3人(同23.1%)である。

表-38 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内	うち、県内
平成20年度	46	45	1	1	27	27	14	13	4	4
25	22	20	2	2	9	8	11	10	-	-
26	31	29	2	1	11	11	18	17	-	-
27	24	22	1	1	7	7	13	11	3	3
28	18	13	1	1	6	5	10	7	1	-
29	20	18	-	-	8	8	11	9	1	1
30	13	11	-	-	3	3	10	8	-	-
前年比	△ 35.0	△ 38.9	-	-	△ 62.5	△ 62.5	△ 9.1	△ 11.1	△ 100.0	△ 100.0

2 義務教育学校卒業生

(1) 卒業生数

平成30年3月の義務教育学校卒業生数は14人(男子5人、女子9人)である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、14人全員が「高等学校等進学者」である。

3 高等学校(全日課程・定時課程)卒業生

(1) 卒業生数(表-39、40)

・平成30年3月の高等学校(全日課程・定時課程)卒業生数は10,357人(男子5,302人、女子5,055人)で、前年度より193人(1.8%)減少している。

・卒業生を学科別にみると、普通科が7,288人で全体の70.4%を占めており、次いで工業科が1,280人で、12.4%を占めている。

(2) 卒業生の状況(表-39、図-16)

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」5,702人、「専修学校(専門課程)進学者」1,435人、「専修学校(一般課程)等入学者」409人、「公共職業能力開発施設等入学者」106人、「就職者」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)2,199人、「一時的な仕事に就いた者」60人、「左記以外の者」444人である。

表-39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（3-1）

(1) 計

区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者 (左記A~Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者			
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				B	C				D	正規の職員等	正規の職員 等でない者
平成 20 年3月	10,590	5,775	5,774	4,715	1,511	594	87	2,340		22	260	1			
25	10,529	5,670	5,670	4,899	1,549	696	105	2,194		65	248	2			
26	10,093	5,464	5,464	4,665	1,438	450	100	2,213		46	381	1			
27	10,314	5,603	5,602	4,847	1,512	336	81	2,200	6	70	505	1			
28	10,203	5,578	5,577	4,765	1,404	323	96	2,250	1	62	489	-			
29	10,550	5,739	5,739	4,953	1,428	380	98	2,338	6	63	494	4			
30	10,357	5,702	5,697	5,038	1,435	409	106	2,195	4	60	444	2			
前年度比	△1.8	△0.6	△0.7	1.7	0.5	7.6	8.2	△6.1	△33.3	△4.8	△10.1	△50.0			

つづき

(単位：人、%)

区分	左記ABCDのうち 就職している者		大学等進学率			専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合	
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)	B			C
平成 20 年3月	1		54.5	54.5	44.5	14.3	22.1	
25	4		53.9	53.9	46.5	14.7	20.9	
26	2		54.1	54.1	46.2	14.2	21.9	
27	1	1	54.3	54.3	47.0	14.7	21.4	
28	-	1	54.7	54.7	46.7	13.8	22.1	
29	1	-	54.4	54.4	46.9	13.5	22.2	
30	1	-	55.1	55.0	48.6	13.9	21.2	
前年度比	-	-	差 0.7	差 0.6	差 1.7	差 0.4	差 △1.0	

- (注) 1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
 2 「専修学校（一般課程）等入学者」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
 3 「就職者」のうち、「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
 4 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者（左記A～Dを除く）」及び「左記A、B、C、Dのうち就職している者（再掲）」の占める割合である。
 5 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど）。

表-39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（3-2）

(2) 男

区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者 (左記A~Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者			
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				B	C				D	正規の職員等	正規の職員 等でない者
平成 20 年3月	5,382	2,875	2,875	2,763	586	386	78	1,315		9	132	1			
25	5,297	2,758	2,758	2,683	592	426	101	1,287		17	116	-			
26	5,100	2,667	2,667	2,593	549	275	98	1,309		11	190	1			
27	5,096	2,626	2,625	2,537	531	236	78	1,317	2	22	283	1			
28	5,148	2,606	2,605	2,517	537	201	89	1,400	-	27	288	-			
29	5,425	2,768	2,768	2,708	555	243	94	1,438	3	24	298	2			
30	5,302	2,699	2,696	2,652	545	267	98	1,413	1	31	246	2			
前年度比	△2.3	△2.5	△2.6	△2.1	△1.8	9.9	4.3	△1.7	△66.7	29.2	△17.4	-			

つづき

(単位：人、%)

区分	左記ABCDのうち 就職している者		大学等進学率			専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合	
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)	B			C
平成 20 年3月	1		53.4	53.4	51.3	10.9	24.5	
25	2		52.1	52.1	50.7	11.2	24.3	
26	1		52.3	52.3	50.8	10.8	25.7	
27	-	-	51.5	51.5	49.8	10.4	25.9	
28	-	-	50.6	50.6	48.9	10.4	27.2	
29	-	-	51.0	51.0	49.9	10.2	26.6	
30	1	-	50.9	50.8	50.0	10.3	26.7	
前年度比	-	-	差 △0.1	差 △0.2	差 0.1	差 0.1	差 0.1	

表-39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（3-3）

(3) 女

区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者 (左記A~Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				正規の職員等	正規の職員 等でない者			
平成 20 年3月	5,208	2,900	2,899	1,952	925	208	9	1,025		13	128	-
25	5,232	2,912	2,912	2,216	957	270	4	907		48	132	2
26	4,993	2,797	2,797	2,072	889	175	2	904		35	191	-
27	5,218	2,977	2,977	2,310	981	100	3	883	4	48	222	-
28	5,055	2,972	2,972	2,248	867	122	7	850	1	35	201	-
29	5,125	2,971	2,971	2,245	873	137	4	900	3	39	196	2
30	5,055	3,003	3,001	2,386	890	142	8	782	3	29	198	-
前年度比	△1.4	1.1	1.0	6.3	1.9	3.6	100.0	△13.1	-	△25.6	1.0	△100.0

つづき (単位:人、%)

区分	左記ABCDのうち 就職している者		大学等進学率		専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)		
平成 20 年3月	-	-	55.7	55.7	37.5	17.8
25	2	-	55.7	55.7	42.3	18.3
26	1	-	56.0	56.0	41.5	17.8
27	1	1	57.1	57.1	44.3	18.8
28	-	1	58.8	58.8	44.5	17.2
29	1	-	58.0	58.0	43.8	17.0
30	-	-	59.4	59.4	47.2	17.6
前年度比	△100.0	-	差 1.4	差 1.4	差 3.4	差 0.6

図-16 高等学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移

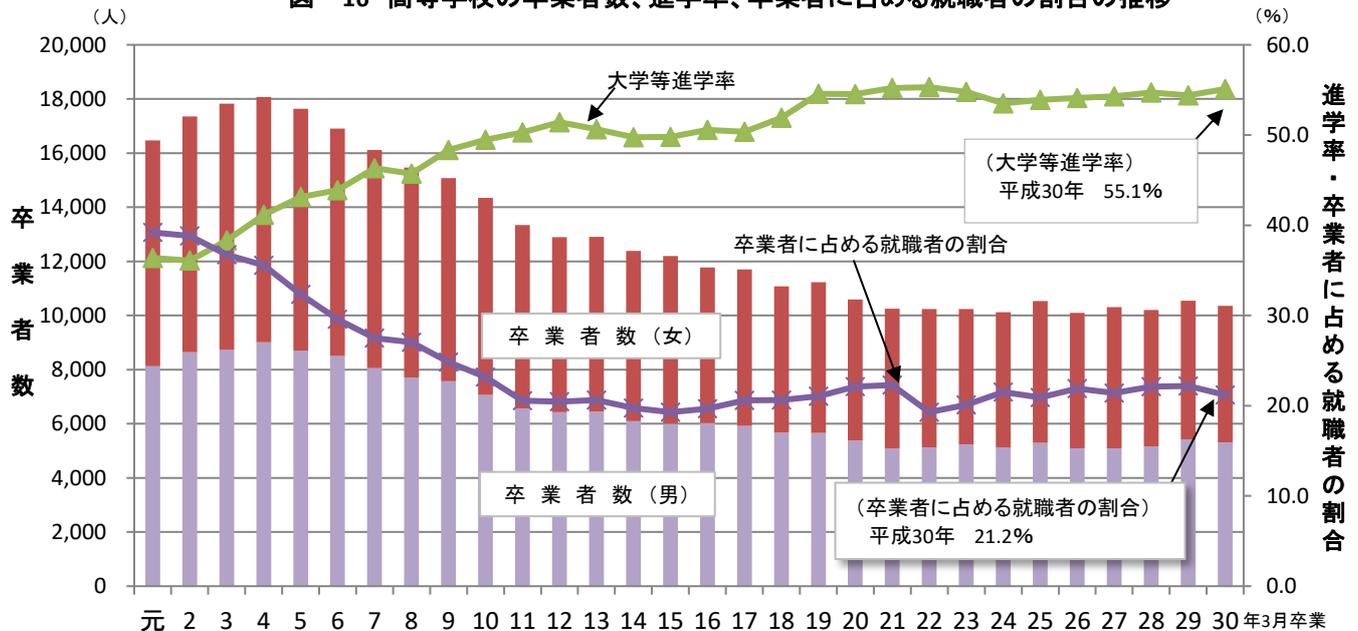


表-40 学科別卒業生数

(単位:人、%)

年度及び課程	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科	
平成20年度	10,590	7,401	135	1,275	572	17	70	40	14	201	865	
25	10,529	7,327	143	1,129	506	-	65	37	-	287	1,035	
26	10,093	7,070	129	1,133	469	-	66	41	-	268	917	
27	10,314	7,215	129	1,173	467	-	68	40	-	284	938	
28	10,203	7,149	147	1,235	448	-	76	39	-	232	877	
29	10,550	7,331	139	1,248	471	-	69	37	-	289	966	
30	計	10,357	7,288	141	1,280	472	-	78	38	-	270	790
	全日制	10,238	7,225	141	1,280	472	-	78	38	-	270	734
	定時制	119	63	-	-	-	-	-	-	-	56	
前年度比	△ 1.8	△ 0.6	1.4	2.6	0.2	-	13.0	2.7	-	△ 6.6	△ 18.2	

(3) 進路状況 (表-39、41、42)

ア 大学等進学者

- 大学等進学者数は 5,702人 (男子2,699人、女子3,003人) で、前年度に比べ37人減少している。このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は5,697人 (男子2,696人、女子3,001人) で、前年度より42人減少している。
 - ①大学等進学率 (全卒業者のうち大学等進学者の占める比率) は、55.1% (男子50.9%、女子59.4%) で、前年度より0.7ポイント上昇している。
 - ②大学 (学部) 進学率は48.6%で、前年度より1.7ポイント上昇している。
- 進学先別にみると、大学 (学部) が 5,038人で前年度に比べ85人増加し、短期大学 (本科) は 621人で130人減少している。

表-41 状況別卒業生数 (高等学校 [全日制課程・定時制課程])

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	本年3月卒業者のうちの志願者・進学者						前年3月以前卒業者のうちの志願者			
	大学 (学部)		短期大学 (本科)		その他の 進学者	前年3月卒業者		前々年3月以前卒業者		
	志願者	進学者	志願者	進学者		大学 (学部)	短期大学 (本科)	大学 (学部)	短期大学 (本科)	
平成20年度	5,265	4,715 (89.6)	1,038	1,020 (98.3)	40	444	5	72	6	
25	5,662	4,899 (86.5)	751	735 (97.9)	36	544	2	138	4	
26	5,312	4,665 (87.8)	769	759 (98.7)	40	602	9	132	1	
27	5,498	4,847 (88.2)	718	717 (99.9)	39	516	1	104	2	
28	5,348	4,765 (89.1)	775	773 (99.7)	40	571	3	91	2	
29	5,493	4,953 (90.2)	766	751 (98.0)	35	650	23	148	27	
30	5,633	5,038 (89.4)	625	621 (99.4)	43	609	4	137	-	
前年度比	2.5	1.7	△ 18.4	△ 17.3	22.9	△ 6.3	△ 82.6	△ 7.4	△ 100.0	

(注) 1 () は志願者に対する進学者の割合である。

2 その他の進学者とは、大学・短期大学の通信教育部 (正規の課程) 及び放送大学 (全科履修生)、大学・短期大学 (別科)、高等学校 (専攻科) 及び特別支援学校高等部 (専攻科) への進学者をいう。

イ 専修学校 (専門課程) 進学者

専修学校 (専門課程) 進学者数は1,435人 (男子545人、女子890人) で卒業生の13.9%となり、前年度より7人 (0.5%) 減少している。

ウ 専修学校 (一般課程) 等入学者

専修学校 (一般課程) 等入学者数は409人で卒業生の3.9%となり、前年度に比べ29人 (7.6%) 増加している。

なお、入学先別では専修学校 (一般課程) が12人、各種学校が 397人である。

表-42 専修学校(一般課程)等入学者数

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	計		専修学校 (一般課程)		各種学校	
平成20年度	594	(5.6)	-	(0.0)	594	(5.6)
25	696	(6.6)	77	(0.7)	619	(5.9)
26	450	(4.5)	58	(0.6)	392	(3.9)
27	336	(3.3)	5	(0.0)	331	(3.2)
28	323	(3.2)	10	(0.1)	313	(3.1)
29	380	(3.6)	32	(0.3)	348	(3.3)
30	409	(3.9)	12	(0.1)	397	(3.8)
前年比	7.6		△ 62.5		14.1	

(注) () は卒業生総数に占める割合である。

エ 公共職業能力開発施設等入学者

- ・公共職業能力開発施設等入学者数は106人で卒業生の1.0%となり、前年度より8人(8.2%)増加している。

(4) 就職状況(表-39、43、44、図-17、18)

・就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は2,200人(男子1,415人、女子785人)で、前年度より145人減少している。

- ①卒業生に占める就職者の割合(全卒業生数のうち就職者総数の占める比率)は、21.2%(男子26.7%、女子15.5%)で、前年度より1.0ポイント減少している。
- ②就職者総数を産業別にみると、「製造業」が984人(就職者総数の44.7%)で最も多く、次いで「建設業」276人(同12.5%)、「卸売業、小売業」205人(9.3%)等である。
- ③就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が941人(就職者総数の42.8%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」289人(同13.1%)、「販売従事者」161人(同7.3%)、「事務従事者」191人(同8.7%)等である。
- ④就職者総数のうち、県内へ就職した者は2,020人で、就職者総数の91.8%を占めており、前年度より1.0ポイント低下した。また、県外へ就職した者は180人であった。また、他都道府県から石川県への就職者数(転入者)は93人で前年度より34人減少している。

表-43 産業別就職者数の推移

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	うち、県内	うち、県外	うち、県内	うち、県外	うち、県内	うち、県外	うち、県内	うち、県外	うち、県内	うち、県外
平成20年度	2,341	2,127	10	9	1,135	1,086	1,178	1,018	18	14
25	2,198	2,009	24	21	1,111	1,043	1,058	941	5	4
26	2,215	2,040	10	10	1,173	1,108	1,026	919	6	3
27	2,208	2,063	23	21	1,171	1,115	1,005	921	9	6
28	2,252	2,088	24	23	1,217	1,134	993	916	18	15
29	2,345	2,177	28	27	1,335	1,253	980	896	2	1
30	2,200	2,020	18	17	1,263	1,181	916	820	3	2
前年比	△ 6.2	△ 7.2	△ 35.7	△ 37.0	△ 5.4	△ 5.7	△ 6.5	△ 8.5	50.0	100.0

図-17 産業別就職者数の比率

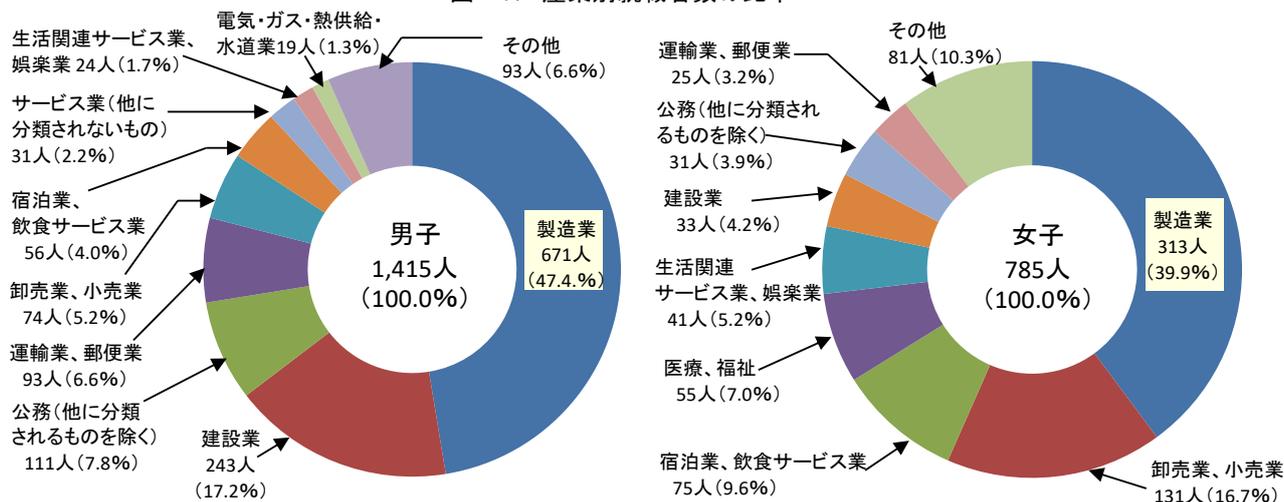


図-18 職業別就職者数の比率

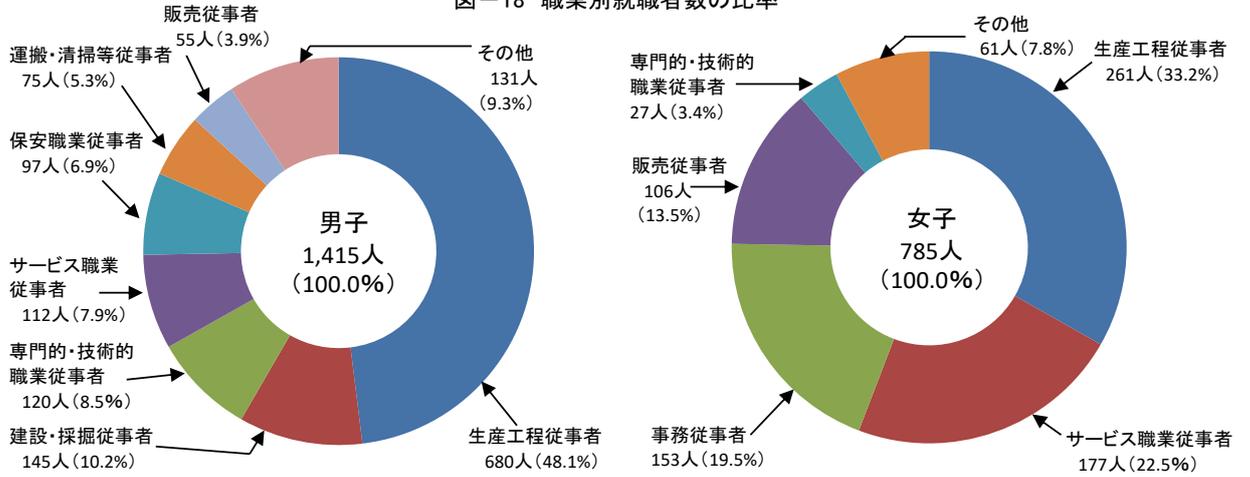


表-44 就職者の就職先別推移

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	平成20年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
石川県から石川県 (A)	2,127	2,009	2,040	2,063	2,088	2,177	2,020
県内就職率 (A/(A+B))	90.9	91.4	92.1	93.4	92.7	92.8	91.8
計	214	189	175	145	164	168	180
石川県から他都道府県 (B)							
北海道・東北	3	3	2	2	-	3	2
関東	46	41	33	23	38	38	50
中部(石川県除く)	87	80	78	70	84	80	65
近畿	65	51	45	42	38	41	57
中国・四国	9	8	11	3	2	3	4
九州・沖縄	1	-	1	3	2	-	-
その他	3	6	5	2	-	3	2
他都道府県から石川県 (C)							
計	77	101	104	102	120	127	93
北海道・東北	7	6	6	10	8	12	9
関東	-	8	5	12	15	9	10
中部(石川県除く)	56	63	78	62	60	70	45
近畿	4	8	5	6	18	14	12
中国・四国	2	5	3	4	5	9	7
九州・沖縄	8	11	7	8	14	13	10
差引 (C-B)	△ 137	△ 88	△ 71	△ 43	△ 44	△ 41	△ 87
石川県内への就職者総数 (A+C)	2,204	2,110	2,144	2,165	2,208	2,304	2,113

4 高等学校(通信制課程)卒業生 (表-45)

- 平成29年度間 (平成29年4月1日～平成30年3月31日) の卒業生数は128人 (男子59人、女子69人) で、前年度間より13人減少している。
- 卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」30人、「専修学校(専門課程)進学者」22人、「専修学校(一般課程)等入学者」4人、「公共職業能力開発施設等入学者」2人、「就職者」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)18人、「左記以外の者」34人である。

表-45 状況別卒業生数(高等学校[通信制課程])

(単位:人、%)

区分 (前年度間)	卒業生数	大学等進学者		専修学校(専門課程)進学者		専修学校(一般課程)等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者 (左記A~Dを除く)	左記以外の者	不詳・死亡の者	左記A,B,C,Dのうち就職している者 (再掲)	大学等進学率		専修学校(高等課程)進学率 (%)	卒業生に占める就職者の割合 (%)
		A	うち通信教育部を除く	C	D	(%)	うち通信教育部を除く									
平成28年度	162	36	35	39	3	5	32	47	-	1	22.2	21.6	24.1	20.4		
29	141	39	38	16	4	1	20	37	24	-	27.7	27.0	11.3	14.2		
30	128	30	28	22	4	2	18	34	18	-	23.4	21.9	17.2	14.1		
男	59	13	13	9	1	2	8	17	9	-	22.0	22.0	15.3	13.6		
女	69	17	15	13	3	-	10	17	9	-	24.6	21.7	18.8	14.5		

(注) 卒業生とは前年度間に卒業した者をいう。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業生

(1) 中学部卒業生 (表-46)

- 平成30年3月の特別支援学校の中学部卒業生数は132人(男子87人、女子45人)で、前年度より18人増加している。
 - 高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は126人(全卒業生数に占める比率95.5%)である。
- これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

表-46 状況別卒業生数(特別支援学校中学部)

(単位:人、%)

区分	年度 (各年 3月)	卒業生計			高等学校等 進学者			専修学校等 入学者			就職者			左記以外の者			不詳・死亡の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
特別支援学校	平成20年度	70	44	26	68	42	26	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
	25	110	80	30	109	79	30	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	26	109	71	38	108	70	38	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	27	90	54	36	82	51	31	-	-	-	-	-	-	8	3	5	-	-	-
	28	124	74	50	120	71	49	-	-	-	-	-	-	4	3	1	-	-	-
	29	114	69	45	106	62	44	-	-	-	1	1	-	7	6	1	-	-	-
	30	132	87	45	126	84	42	-	-	-	-	-	-	6	3	3	-	-	-
構成比		100.0	65.9	34.1	95.4	63.6	31.8	-	-	-	-	-	-	4.5	2.3	2.3	-	-	-

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(高等課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

(2) 高等部卒業生 (表-47)

- 平成30年3月の特別支援学校の高等部卒業生数は144人(男子89人、女子55人)で、前年度より30人減少している。
- 大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は、3人(全卒業生数に占める比率2.1%)である。
- 就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち、就職している者を加えた全就職者数。)は、46人(全卒業生数に占める比率31.9%)である。

表-47 状況別卒業生数(特別支援学校高等部)

(単位:人、%)

区分	年 (各年 3月)	卒業生計			大学等 進学者			専修学校等 入学者			就職者			左記以外の者			不詳・死亡の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
特別支援学校	平成20年度	108	70	38	2	2	-	6	6	-	21	16	5	79	46	33	-	-	-
	25	187	116	71	7	3	4	3	2	1	49	28	21	128	82	45	-	-	-
	26	113	73	40	2	1	1	2	2	-	27	24	3	82	46	36	1	1	-
	27	171	114	57	7	5	2	3	2	1	28	18	10	133	89	44	-	-	-
	28	176	124	52	6	4	2	-	-	-	46	33	13	124	87	37	-	-	-
	29	174	114	60	6	4	2	1	1	-	51	36	15	114	73	41	2	-	2
	30	144	89	55	3	2	1	1	1	-	46	30	16	94	56	38	-	-	-
構成比		100.0	61.8	38.2	2.1	1.4	0.7	0.7	0.7	-	31.9	20.8	11.1	65.3	38.9	26.4	-	-	-

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。